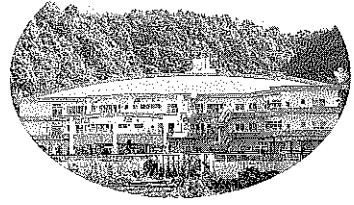


総合福祉施設 “やすらぎの郷” 開設



同社会福祉法人三恵会、特別養護老人ホーム角野荘の老朽化に伴い、住所を角野新田町から西の土居町へ移転し、特別養護老人ホーム・高齢者デイサービスセンター・在宅介護支援センター・ヘルパーステーション・ケアハウス・身体障害者養護施設・身体障害者フイサービスセンターの総合福祉施設に生まれ変わりました。そこへ三恵ホームから、三名が移動されましたのでご紹介致します。

荒木直文さん

地元、新居浜の空気を吸って今が一番幸せだと思います。たばこの吸いすぎには、十分気を付けて下さいね。

近藤敦子さん

お母さんといっしょの建物の中で、生活してとても幸せでしょうね。いつまでも、みんなに好かれる敦子さんでいて下さいね。

行元正男さん

奥さんと親せきの方の近くになり、普段無口な行元さんでしたが、今はいろいろ楽しいお話をされていることと思います。



石丸 康秋

S 26・9・7 生

二〇五号室に入所されました。

お母さんがよく面会に来られています。その日を楽しみにされている石丸さんです。寮母さん全員の名前も、もう覚えられました。

神野 仁隆

S 27・7・7 生

二〇一号室に入所されました。

奥さんがよく面会に来られて、いつも優しく手をさすってくれています。



只今、離床を目指して頑張っています!!

新利用者



桑原 寿美子

S 24・8・2 生

一〇五号室に入所されました。

カラオケが得意で、歌詞の暗記力はバツグンです。レパートリーも幅広く、歌い出したら止まりません。手拍子もよろしくお願いします。

伊藤 美與子

S 18・1・21 生

二〇一号室に入所されました。

更生指導所に居る時は、清掃洗濯何でも自分でしていました。体を動かす事が大好きで、毎日のリハビリにも頑張っています!!



退利用者



本山 カズエ

S 2・6・3 生

S 55より十八

年間三恵ホーム

で過ごされましたが、長期に渡り入院加療を必要状態となり、今年二月をもって退所される形となりました。

